

水資源機構 入札等監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成22年5月26日(水) 本社会議室					
委員	波光 巖(大学教授) 矢橋晨吾(大学名誉教授) 西谷隆亘(大学名誉教授) 田中俊充(弁護士) 山崎彌代一(財団法人参事)					
審議対象期間	平成22年1月1日~平成22年3月31日					
抽出案件	総件数	5	件	(備考)		
工事	一般競争	1	件			
	公募型指名競争	0	件			
	通常指名競争	1	件			
	随意契約	0	件			
建設コンサルタント	公募型プロポーザル・簡易公募型プロポーザル	0	件			
	公募型指名競争入札・簡易公募型競争入札	0	件			
	標準プロポーザル	0	件			
	一般競争	1	件			
	通常指名競争	1	件			
	随意契約(競争性のある)	0	件			
	随意契約(特命随意契約)	0	件			
	補償契約	1	件			
<p>1. 一般競争入札(工事)</p> <p style="text-align: center;">【行田第1調節堰外機側自動制御盤設備工事】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・低入札があった場合、その後の予定価格に反映される仕組みはあるか。 ・電気工事はランク分けをしないのか。 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・小さい会社も機器の見積対象とするように、見積調査を請けている経済調査会に依頼し、業者見積との差が埋まるように努力しています。 ・電気工事にはランク分けはありません。入札説明書に記載した要件を満たす者であれば競争参加資格があり、日本無線(株)のような大企業から(株)デンユウのような中小企業まで、同じ条件での競争となります。 </td> </tr> </table>					<ul style="list-style-type: none"> ・低入札があった場合、その後の予定価格に反映される仕組みはあるか。 ・電気工事はランク分けをしないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい会社も機器の見積対象とするように、見積調査を請けている経済調査会に依頼し、業者見積との差が埋まるように努力しています。 ・電気工事にはランク分けはありません。入札説明書に記載した要件を満たす者であれば競争参加資格があり、日本無線(株)のような大企業から(株)デンユウのような中小企業まで、同じ条件での競争となります。
<ul style="list-style-type: none"> ・低入札があった場合、その後の予定価格に反映される仕組みはあるか。 ・電気工事はランク分けをしないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい会社も機器の見積対象とするように、見積調査を請けている経済調査会に依頼し、業者見積との差が埋まるように努力しています。 ・電気工事にはランク分けはありません。入札説明書に記載した要件を満たす者であれば競争参加資格があり、日本無線(株)のような大企業から(株)デンユウのような中小企業まで、同じ条件での競争となります。 					
<p>2. 指名競争入札(工事)</p> <p style="text-align: center;">【石綿管除去対策東和地支線和地工区工事】</p>						

水資源機構 入札等監視委員会 審議概要

	<ul style="list-style-type: none"> ・上流から下流の途中で管の径が250から350ミリに変わるのはなぜか。通水の支障になるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二期事業のため、既設管(350ミリ)の敷設替え(250ミリ)や管更正工法により既設管の内側に新たな管を作り直しています。250ミリ径があれば通水には支障ありません。
	<ul style="list-style-type: none"> ・一者応札の対応で、地域要件は外すという原則があったのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般競争では多くの業者が参加しやすいように地域要件を外しますが、本件は指名競争であり、業者選定のため地域要件(愛知県田原市)を設定しています。
3. 一般競争入札(建設コンサルタント業務等)		
【岩村川貯留ダム魚道設計業務】		
	<ul style="list-style-type: none"> ・岩村川貯留ダムの魚道は、阿木川貯留ダムと同様のタイプでは問題があるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理中のダムの上流に新たに魚道を設置するため、施工条件が異なるため本業務で検討を行います。
	<ul style="list-style-type: none"> ・一者応札対応として公告時に有資格者に FAX を送ったか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一者応札対応の取り組みについての事務連絡の発出よりも、本件の入札公告が早かったため、FAX は送っていません。
4. 指名競争入札(建設コンサルタント業務等)		
【ダムサイト左岸下流地下水位計設置業務】		
	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・
5. 補償契約		
【土地売買に関する契約書(利根川下流総合管理所)】		
	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑なし 	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・なし 	

問い合わせ先

埼玉県さいたま市中央区新都心1-1番地2

ランド・アクシス・タワー内

電話 048-600-6500

水資源機構入札等監視委員会事務局

財務部契約課長

小出 裕之(内線 2251)

技術管理室技術調査課長

星野 博(内線 4631)

用地部補償業務課長

田中 昇(内線 2331)